

ラウンジのストーブ

温水を循環させる輻射熱暖房で、冬でも暖かく快適なアウルの館内。でも、北国育ちには、ゆらゆらと燃える炎が見える暖房を好まれる方が多いといいます。

ラウンジにある薪ストーブは、そんな方の心を和ませてくれるインテリア。常用する暖房器

ではありませんが、冬場には視覚的にも暖かさを感じられるとあって、火がくべられた日には周囲に人々が集い、談笑の輪ができます。

ストーブの火力を使ってつくる焼きイモや甘酒も好評です。今季は11月13日(金)に実施され、熱気を放つストーブを囲んで炎を眺めながら、おいしいおイモや甘酒を味わいました。



スタッフ リレーエッセー

笑顔

アウルコート真駒内で働き始めて2年が過ぎました。ここで私がいつも大切にしたいものがあります。笑顔です。うれしいときや楽しいとき、おいしいものを食べてるときなど、いろいろな笑顔がありますが、笑顔の人を見ると自分も自然と笑顔になり

優しい気持ちになれます。辛いときや悩んでるときに落ち込まず笑顔で過ごせば、心が晴れて元気が出ます。笑顔には周りの人たちを幸せにしてくれる力があると思います。

笑顔は私の中の一番の宝物です。これからもこの想いを

事務職員 田中 克昌



忘れず大切にし、いつも笑顔の絶えないアウルコート真駒内をつくっていただければいいなと思います。

今日のらんこ

オシャレしてみたの♪

アウルコートのいやし課長
キャバリアの「らんこ」です



入居相談 受付中

ご見学やご相談は随時受け付けています。
お気軽にお問い合わせください。

☎フリーダイヤル
0120-916-768

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家 その14 2010年2月 だより

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



時の流れのなかで

代表取締役 武田 治信

新年を迎え早2カ月が過ぎました。振り返れば、時間の流れの速さをつくづく感じます。

私がまだ子どもの頃、50年ほど前のことですが、子どもたちはツギのあたってズボンをはき、鼻水を流していました。コンビニも、カップ麺やポテトチップスやコーラもない時代で、おやつといえば、かりんとうや草加煎餅、買い物は〇〇市場でした。それが今や、電子レンジで簡単に食事を温めることができたり、薄型テレビの機能操作ひとつで録画できたり、辞典がなくともパソコンで簡単に情報収集できるようになりました。本当に時代の変化には驚かされるものがあります。

名前は忘れましたが、フランスの学者で「心理的な時間の長さは、年齢の逆数に比例する」

という説を唱えた人がいました。つまり10歳の人間の1日は50歳の人間の5日に相当する。言い換えれば50歳になると10歳のときの5倍、時間の経過を早く感じるということのようです。感覚としては確かにそのように感じたりしますが、要因はどこにあるのでしょうか。実際楽しい時の時間はあっという間に過ぎ、単調で退屈な日は長く感じられるようには思いますが。

このところ、アンチ・エイジングといった、歳をとることに抵抗するような考えが増えているようです。でも、歳をとることの拒否は、人生の拒否と同じ。老いに抗い苦しむ一生より、老いてもとても良い経験ができて日々楽しかったと、満足して一生を終えたいと思います。

参加型の手づくり ホームパーティ

クリスマス・イヴの12月24日(木)に、2009年のラストを飾る一大イベント、クリスマス会が開催されました。これまでは食事が主体で、出し物も外部の方を招いて行っていたのですが、今回は出し物を職員だけで企画し、一部にはご入居者様も参加するなど、みんなが参加する手づくりホームパーティとなりました。

午後2時をまわって会はスタート。トップバッターは、7名のご入居者様と2名の職員によるハンドベル演奏です。3週間ほど前から毎日約1時間練習し、当日に臨みました。曲目は「きよしこの夜」。少々の間違いはあっても最後までやりきり、出演された方のお顔は満足感と達成感で輝いていました。

続いて、職員のピアノ演奏でクリスマスソングを合唱しました。



職員のステージに 笑い拍手と歌声と

第2部は「懐かしの歌謡ヒットパレード」と題し、職員がカラオケで懐メロを熱唱。武田治信代表と職員コーラス隊が歌う「コモエスタ赤坂」、武田ひろみ施設長と森永千秋事務長の即席コンビ「むくどり姉妹」による「三味線姉妹」など、さまざまな出し物が続き、会場は笑い拍手と歌声であふれました。

1時間半ほどの出し物が終わった後は、クリスマスケーキ

をいただくティータイム。サンタクロースがご入居者様お一人おひとりに手渡したプレゼントは、その場で開けていただき、盛り上がる中で会はお開きとなりました。

今回のクリスマス会は、いつも顔を会わせているご入居者様や職員が出演するとあって、普段は長い時間参加されない方も最後までいらっしゃるなど、うれしい効果もありました。みなさんに楽しんでいただけた喜びと、ステージで力を出し切った充実感で、職員にとっても、思い出に残る日となりました。

歌い、奏で、笑って過ごしたアットホームな時間 みんなであいあい、クリスマス会



アウルの四季彩々日記

さまざまなお正月飾りで、 新年のお祝いムード満点!

アウルコート真駒内は今年、3回目のお正月を迎えました。館内には華やかな飾りをいくつも配置して新春らしさを演出。ご入居者様の筆による絵手紙なども、雰囲気盛り立てました。

三が日は、毎日行っている体操をお休みし、ご入居者様と職員がラウンジやレストランで、百人一首や福笑いなどお正月らしい遊びを一緒に楽しみました。



●2009/11/6(金)

恒例の漬物づくり

アウルの畑で採れた大根で、今冬も漬物づくり。自室からマイ包丁やマイまな板持参でお手伝いくださったご入居者様と、一緒に作業をしました。



●2009/12/8(火)

歌うボランティアさん

地域で活動する「アフロシスターズ」による歌の会。「バラが咲いた」など懐かしい歌のレパートリーを、みんなで口ずさみながら楽しみました。



●2009/11/26(木)

夜間を想定した消防訓練

年2回実施している消防訓練。今回は夜間の出火を想定し、火元の確認から通報、避難誘導まで、勤務中の全職員が本番さながらの訓練を行いました。



●2010/1/11(月)

鏡開きのおしるこ

鏡開きの日のティータイムに、森永事務長手づくりのおしるこが登場。お正月気分の締めくくりに、「来月はお豆だね」と歳事の話に花が咲きました。

